

ナレッジベース記事 : 000519990

VxRail: 再起動後に、VxRail ManagerとNTPサーバーの間に時差が生じる (000519990)

プライマリ製品: VxRailアプライアンス ファミリー

製品: VxRail 460および470ノード、VxRailアプライアンス ファミリー、xRailアプライアンス シリーズ

Top of Form

バージョン: 3	記事タイプ: 不具合修 正	対象読者: レベル30 = お客様	最終発行日: 2018年4月 16日月曜日 14:33:42 (GMT)
----------	------------------	----------------------	--

サマリー:

問題: VxRail ManagerとNTPサーバーの間に時差が生じます。この時差の原因は、VxRail Manager VMの再起動と考えられます。または、特定の時間帯に発生する可能性があります。

原因: VxRail Managerを再起動すると、時刻設定はハードウェア クロックから継承されます。システム時刻とNTPサーバーの間で30分を超える時差が存在している場合、NTPアップデートは適用されません。

変更: システム クロックとNTPサーバーを同期します。システム クロックが正しい時刻に設定されたら、ハードウェア クロックをシステム クロックと同じ時刻に設定します。

解決策: コマンド`cat /etc/ntp.conf`を実行し、`ntp.conf`をチェックすることで、この値を取得できます。

1. VxRail Manager上でNTPサーバーを使用し、rootユーザーを使用して、システム時刻を設定します。

```
' ntpdate -u <ntp sever ip> '
```

タイム オフセットが1秒未満になるまで、このコマンドを複数回実行します。

2. ハードウェア クロックとシステム時刻の値を比較して、値が一致しているかどうかを

確認します。

「hwclock」および「date」

3. VxRail ManagerのGUIにログインできることを確認します。

4. 以下のコマンドを使用してハードウェア クロックをシステム クロックと同じ時刻に設定します。

「hwclock -w」または「hwclock --systohc」

5. ハードウェア クロックとシステム時刻を比較して、ハードウェア クロックが正しいことを確認します。

6. VxRail Manager VMを再起動し、VxRail Manager GUIにログインできることを確認します。

```
evorail:/home/mystic # cat /etc/ntp.conf
tinker panic 0
server 192.168.10.254
restrict -4 default kod notrap nomodify nopeer noquery
restrict -6 default kod notrap nomodify nopeer noquery
restrict 127.0.0.1
restrict ::1
driftfile /var/lib/ntp/drift/ntp.drift
logfile /var/log/ntp
#
# Authentication stuff
#
keys /etc/ntp.keys           # path for keys file
trustedkey 1                 # define trusted keys
requestkey 1                 # key (7) for accessing server variables
#
controlkey 1                 # key (6) for accessing server variables
evorail:/home/mystic #
```

プライマリ製品: VxRailアプライアンス ファミリー

製品: VxRail 460および470ノード、VxRailアプライアンス ファミリー、xRailアプライアンス シリーズ